



## 2009年度広島市当初予算案

ついに実現!  
学校教室にクーラー設置

2009年度予算案では、公立学校教室への空調設備(クーラー)設置や階段室型市営住宅へのエレベーター設置が実現し、障害者施策の一定の改善など市民生活に関わる施策の前進があります。また、これまでの党市議団の論戦を反映して民間保育園への財政支援が一部実現する一方で、公立保育園の民営化を強行する予算が組まれています。

政府による財源の締め付けが厳しい中、日本共産党広島市会議員団は深刻な雇用の問題も含め、市民生活を守る予算をもっと拡充できるよう奮闘したいと考えています。

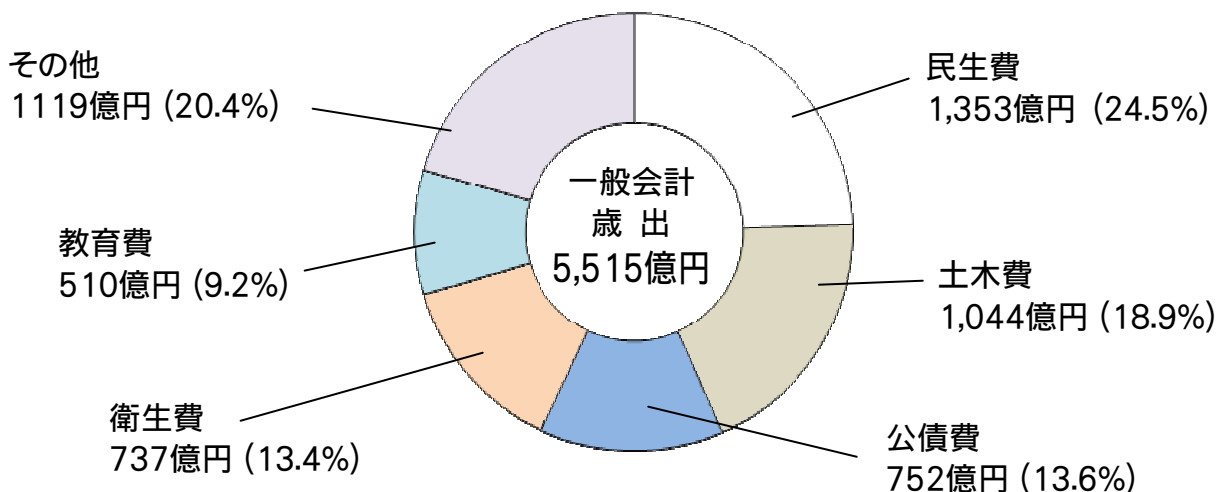
### 歳入

- 一般会計の予算規模は、ほぼ前年度当初予算並みの5,515億7千万円。
- 市税収入は、前年度より68億円減で2,059億9千万円の見込み。そのうち、法人市民税は56億6千万円減で政令市移行後最大幅の減額の見込み。
- 地方交付税は、前年度より30億円減の405億円(臨時財政対策債を含めると575億円)。
- 市債(借金)は、前年より22億円増の604億2千万円。このうち、本来、国が出すべき地方交付税の不足分を穴埋めする臨時財政対策債が170億円。
- 国庫支出金は、前年度より47億円増の890億4千万円。
- 財源不足を補うため、基金(市の貯金)を75億円取り崩す予定。ただし、通常使う財政調整基金だけでなく、特別に土地開発基金を20億円、地域福祉基金を3億円取り崩す異例の措置をとっています。土地開発基金の活用は、かねてから党市議団が主張してきたことです。

### 歳出

- 民生費は、前年度当初予算より33億円増の1,353億円で24.5%を占めています。
- 土木費は、1,044億円で前年度より44億円の減。構成比は18.9%。
- 扶助費は、前年度より45億円増の1,072億円。一方、公共事業費は47億円減。

(次ページから主な予算項目を紹介します)



# 市民のみなさんと要求してきたことで前進・実現したもの

新 新規事業

## 市民生活の改善

- 区役所庁舎耐震化 8億1,544万6千円  
中区、東区、西区の3区役所
- 新 携帯電話基地局整備 460万円  
安佐北区可部町綾ヶ谷、安佐北区白木町市川、佐伯区湯来町多田
- 新 DV防止・被害者支援基本計画の策定 23万6千円
- 新 広島厚生年金会館の取得 6億5,078万8千円  
さらに26年度にかけ26億円
- 新 第93回日本陸上競技選手権大会開催 650万円  
6月25日～28日
- 新 緊急雇用創出事業交付金事業 3億8,857万3千円  
国の補正予算の具体化、22事業  
若者の就業実態調査事業 65万3千円  
就業状況に関する調査事業 1,390万1千円
- 福祉環境整備 3億919万円(前年度比約5千万円増)  
佐伯区地域福祉センター建設 7,516万4千円  
3年間で建設

## 障害者

- 障害者施設整備補助 10億2,269万3千円  
育成会総合福祉センター新館、精神障害者作業所新設、似島学園高等養護部改築
- 新 障害児の長期休暇支援事業 18万円  
夏休み中などの活動への支援
- 障害者の雇用促進事業 3,379万円
- 障害者自立支援法への独自措置 1,187万1千円  
補装具利用者負担助成、障害児通園施設利用者負担助成
- 新 発達障害者への障害福祉サービスの提供 358万円  
発達障害者の手帳判定基準を引き上げ(IQを75以下から84以下に)て療育手帳を交付する。
- 新 発達障害児の小学1・2年生に乳幼児医療費補助を拡大適用  
7,567万9千円



## 子ども

- 子どもの権利に関する条例制定検討 307万円
- 常設オープンスペース増設 406万8千円  
3区から5区に(東区、安佐南区、佐伯区、南区、安佐北区)
- 妊婦健診(5回から14回に) 10億3,937万6千円
- 民間保育園増設 8,200万5千円  
定員90人、祇園・長束・山本地区
- 新 民間保育園研修代替職員の配置 2,289万円
- 新 民間保育園運営費の加算 2,930万3千円  
平均勤続10年以上の園に補助
- 新 一時保育(公立)の実施 573万4千円  
1か所、定員5人、福島第2
- 新 児童養護施設入所児童等自動車運転免許取得費補助 220万円
- 新 児童養護施設等職員研修 12万円
- 新 こども虐待夜間・休日電話相談事業 526万5千円  
担当者の専任化

## 環境・住宅

- 新 家庭用生ゴミ処理機等購入補助 1億400万円
- 新 階段室型中層住宅へのエレベーター設置 9,400万円
- 市営住宅の浴槽等の設置 2,882万6千円
- 市営住宅耐震調査 2,660万円
- 新 吉島住宅建替えの検討 790万円
- 新 建築物耐震診断補助 4,500万6千円  
一定規模以上の多数の者が使用する建築物。  
補助率は対象経費の3分の2以内、上限は300万円と150万円
- 民間住宅耐震診断補助 199万3千円  
補助率改定:2分の1から3分の2  
上限改定:戸建木造2万円、共同住宅133万3千円
- 民間建築物のアスベスト分析調査費補助 501万円  
補助率改定:2分の1から10分の10  
上限改定:25万円



## 介護・その他福祉

### 介護保険料改定 改定率マイナス0.8%

保険料区分を8から9区分に。住民税課税世帯に所属している被保険者本人の所得で、基準額(元の第4段階)を第5段階と第4段階に分け、本人の所得が80万円未満の場合、基準額より低い額としています。

また、税制改定により所得が増えないのに控除が廃止されたため本人非課税から課税となった第6段階(元の第5段階)の引き下げ幅をより大きくしています。

### 特別養護老人ホームの増設

平成23年度までに360人分増やす。今年までの事業計画では3年間で80人分の増設計画でした。

### 病院群輪番制病院運営費補助 1億867万円

1か所1回1.3万円→3万円

### 中国残留邦人帰国者の生活支援給付 2億6,658万円

### 第1号被保険者介護保険料の改定 (年間保険料額)

所得段階	現行	改定後	増減
第1段階	28,716円	28,473円	▲243円
第2段階	34,460円	34,168円	▲292円
第3段階	43,074円	42,710円	▲364円
第4段階	57,432円	51,252円	▲6,180円
第5段階		56,946円	▲486円
第6段階	66,047円	62,641円	▲3,406円
第7段階	71,790円	71,183円	▲607円
第8段階	86,148円	85,419円	▲729円
第9段階	100,506円	99,656円	▲850円

## 教育

### 校舎耐震化対策

- 小学校 4億4,460万円(39校) 2月補正でも24校の耐震診断 1億70万円
- 中学校 5,410万円(11校) 2月補正でも19校の耐震診断 9,650万円
- 高等学校 2月補正で2校の耐震診断 900万円
- 幼稚園舎 2月補正で16園の耐震診断 2,450万円

### 児童館の整備 4,863万9千円

- 段原児童館: 建設 21年度開設
- 口田児童館: 実施設計 23年度開設 106館目

### ⑧ 教室への空調設備整備

- 小学校 1億5,330万円(設計18校、うち設置工事4校)
- 中学校 9,280万円(設計9校、うち設置工事3校)

### 特別支援学校建替え 1億3,743万7千円

基本・実施設計、造成設計

### 35人学級の推進 6億8,626万9千円

小学校4年生まで拡大

### 深川小学校校舎増築 3億2,558万4千円

35人学級対応

### 伴南小学校校舎増築設計 590万円

35人学級対応

### 特別支援教育アシスタント事業 1億7,673万円

25名増員で274名

### 私立幼稚園就園奨励費補助 11億8,457万円

単価引き上げ 5%

### 放課後プレイスクール事業 1,690万2千円

2か所増設 原南小、緑井小



## 交通・建設

- ⑧ 白島新駅設置の推進 932万8千円
- 循環バスなどの検討調査 765万1千円
- 都心部での循環バスの社会実験
- JR駅のバリアフリー化 2,131万4千円
- 安芸中野駅と中野東駅

# 市民負担増や制度の後退、不要不急、慎重な検討を要するもの

- 議会の海外視察 1,600万円(20人分)
- 国民健康保険料改定
  - 改定率 医療分プラス2.8%
  - 介護分マイナス12.4%
- ⑨ ● 公立保育園の民間移管 43万1千円
  - 事業者選定委員会開催費用
- 恵下埋立地(仮称)整備事業 1億5,247万円
  - 環境影響評価、基本設計等
  - 湯来地域での新ゴミ埋立地建設の準備
  - およそ平成31年度までの計画
- 市役所駐車場の有料化(10月から)
- 若草町地区市街地再開発 28億6,780万円
- 二葉の里地区再開発の推進 728万6千円
- ⑨ ● 広島駅前Cブロック市街地再開発 4,000万円
- 出島埋め立て地の産廃埋立地など 4億円
  - 全体事業費13億円
- 広島高速道路の建設 73億5,500万円
  - 高速3号線 高架橋上・下部工事 18億5,000万円
  - 高速5号線 温品ジャンクション高架橋工事 3億5,000万円
  - 南道路太田川渡河部高架橋下部工事 8億3,000万円
  - 温品二葉の里線用地取得 1億1,500万円
- 広島駅自由通路等の整備推進 9,503万5千円
- 国施工道路整備事業負担金 53億円
- 「ひろしま型カリキュラム」の導入 1億5,359万千円
- 公立小中学校の適正配置検討 188万1千円
  - 統廃合への準備

<条例で主なもの>

## 広島市地球温暖化対策等の推進に関する条例

規則によるとしていた内容を明示して再提案

## 市役所駐車場条例の制定

駐車場有料化のための条例制定

### 2009年第1回広島市議会定例会等日程

		本会議・常任委員会	予算特別委員会
2月16日	月	本会議 包括外部監査報告質疑(中森辰一議員)、市長説明等	
19日	木	本会議 総括質問	
20日	金	本会議 総括質問(村上あつ子議員)	
23日	月	本会議 総括質問、08年度関係議案質疑(中原ひろみ議員)	
24日	火	常任委員会(文教・厚生・建設)	
25日	水	常任委員会(経済環境・消防上下水・総務)	
26日	木	本会議 08年度関係議案議決	
3月 2日	月		文教関係
3日	火		文教関係
4日	水		厚生関係
5日	木		厚生関係
6日	金		建設関係
9日	月		建設関係
10日	火	午前10時開会の予定です。 なお、3月11日の経済環境関係 審査は午後1時開会予定です。	経済環境関係
11日	水		経済環境関係(1時～)
12日	木		消防上下水道関係
13日	金		総務関係
16日	月		総務関係
17日	火		総括質疑
25日	水		討論・採決
26日	木	本会議 09年度関係議案議決等	